フラット短ざく金物/フラットかね折り金物　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■【フラット短ざく金物】　通し柱を介して胴差の連結及び胴差相互の接合に使用します。

■【フラットかね折り金物】　隅通し柱と2方向の胴差を接合します。

特　長

■ 本体の四角ボルト穴とフラット角根ボルトの首部が引っ掛かるので片レンチで締付け作業が行えます。
■ 本体表面とボルト頭が平面になるので外壁仕上げのための木材の欠き込みを最小限に抑えることができます。

接合具

■ リングネイル FRN-55×2本

施工方法

① 本体の切起し爪で仮止めし、付属のリングネイルを打ち込みます。
② 使用材に応じた長さのフラット角根ボルト(別売品)で接合します。

【フラット短ざく金物】

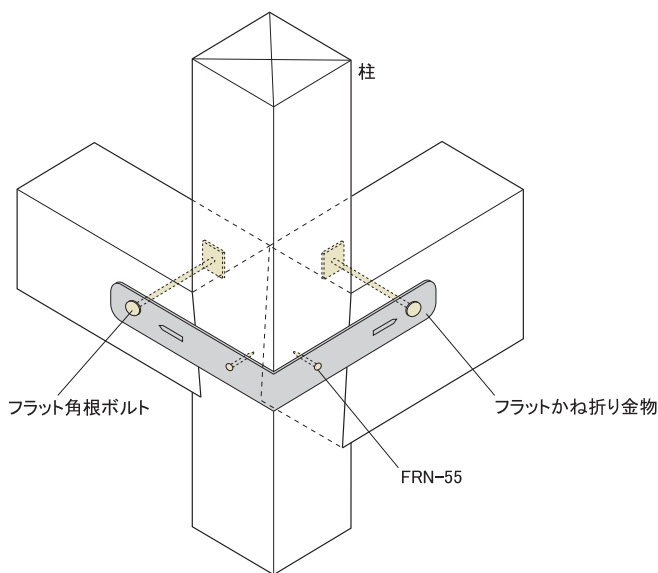
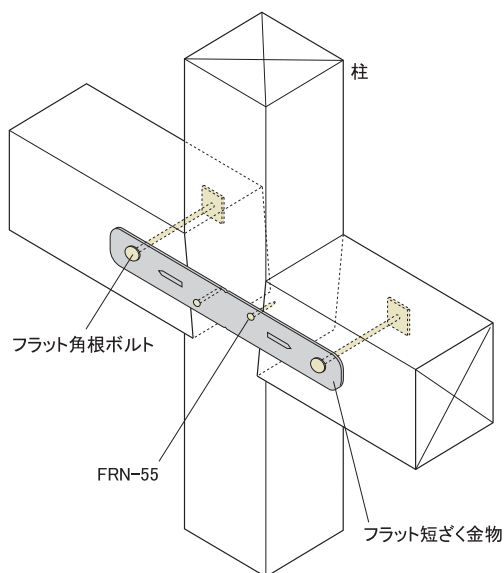
建設省告示第1460号第2号
[ほ]対応
(財)日本住宅・木材技術センター
Zマーク短ざく金物(S)同等認定品

【フラットかね折り金物】

建設省告示第1460号第2号
[ほ]対応
(財)日本住宅・木材技術センター
Zマークかね折り金物(SA)同等認定品

フラット短ざく金物

許容引張耐力(Ta):8.50kN ※1※2

※1) フラット短ざく金物は、同等認定品のため、認定対象製品短ざく金物(S)と同じ耐力です。
※2) (財)日本住宅・木材技術センター「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」表20他より引用。

注意事項

■ 必ず付属の専用リングネイルで接合してください。
　※リングネイルの本数を減らしたり、専用リングネイル以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
■ フラット角根ボルトは別売品です。
■ ケガに注意!! 手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ 釘およびビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■ 金物は所定の位置に取り付けてください。
■ 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐・防蟻処理を行う場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

K20120417A

本　　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781 Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077